

タイヤってどんなもの

Q タイヤにはどんな役割があるの？

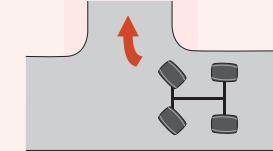
A 大きく4つの役割があるよ。



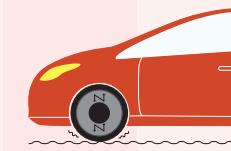
1つめは、500～3000kgもあるクルマの重さを支えること。走っている時も、止まっている時も、いつでも支えているよ。



2つめは、クルマを走らせたり、止めたりすること。アクセルやブレーキで操作したことを、タイヤが道路に伝えてくれるんだ。



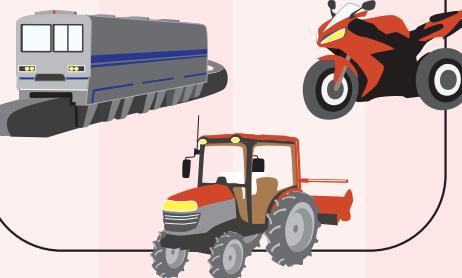
3つめは、クルマの進む方向を変えること。ハンドルを回すことによって、カーブを曲がることができるよ。



4つめは、道路から伝わる衝撃をやわらげること。道路がでこぼこしていても、タイヤがクッションになってくれるんだ。

Q タイヤの種類はこんなにいっぱい！

タイヤは、自動車以外にも、トラック・バス、自転車、バイク、建設・鉱山車両、農業機械、モノレール、飛行機など、さまざまなところで使われているよ。乗り物の大きさ、形、使い道に合わせて、いろんな種類があるんだ。



Q タイヤが地面と接している面積は？

A たったのハガキ1枚分！

タイヤは、とても小さな面積だけで「重さを支える」「走る」「曲がる」「止まる」というクルマの基本的な性能を担っているんだ。約1.6トンの乗用車のタイヤを人間の足とすると、体重65kgの大人が常にま先だけで体重を支え、走り、曲がり、止まっていることになるよ。タイヤって、すごいね！



ブリヂストンは、タイヤをたくさん作っているよ。タイヤには、どんな特徴があるか知っているかな？さっそく、ゴム太に聞いてみよう！

Q タイヤのこと、もっと教えて！

A タイヤには7つのすぐれた性能があるよ。



乗り心地

道路でのこぼこによる揺れや振動が伝わることを抑え、乗り心地を良くする



まっすぐ走れる

強い風などによりクルマがふらつくことを抑え、安定してまっすぐ走ろうとする



ドライ性能

乾いた道路で安全に止まり、思いどおりに曲がることがで



静かに走れる

タイヤが道路に接して発生する音を抑え、クルマの中で音楽を楽しんだり、会話をしやすくする



ウェット性能

雨などで濡れている道路で、安全に止まり、スマーズに曲がることができる



長い距離を走れる

タイヤの寿命がくるまで、長い距離を走れるように設計する



低燃費性能

タイヤを転がりやすくすると、アクセルをふむ量が少なくなる。そうすればガソリンなどの燃料をたくさん使わなくて走ることができる

